



2019年1月30日

## e-ラーニングによるヘルスケア研修サービスの提供開始 ～元気に働き続けるために「健康」について学ぶ～

SOMPOヘルスサポート株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：角 秀洋、以下「SOMPOヘルスサポート」）は、1月よりWebプラットフォームを利用したヘルスケア研修サービスの提供を開始します。

### 1. 背景

昨今、労働力人口の減少などを背景に、働き方改革や健康経営<sup>®(\*1)</sup>に注目が集まっています。健康経営については、経済産業省が「健康経営銘柄<sup>(\*2)</sup>」や「健康優良法人<sup>(\*3)</sup>」の認定を通じて推進しており、申請企業も年々増加する傾向にあります。

上記認定制度では、認定要件の一つとして「管理職又は一般社員に対する教育機会を設定すること」を設けており<sup>(\*4)</sup>、同制度の認定を目指す企業の多くで、従業員を対象とした心身の健康をテーマとした研修を企画しています。しかし、対象者の人数が多く勤務エリアが広域である等、対象者を特定の場所に集めて研修を開催することが難しいという課題があります。また、健康情報をイントラネットで配信する等の方法も考えられますが、情報を必ず確認してもらうことや学習効果の把握が難しいという課題が残ります。

このような背景をふまえ、SOMPOヘルスサポートではWebプラットフォームを介して、場所や時間を問わず学習が可能なe-ラーニングサービスを企業に提供することとしました。従業員のヘルスリテラシー向上を支援することで、企業の健康経営推進に貢献していきます。

- \*1 従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践すること。企業理念に基づき、従業員等への健康投資を行うことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらし、結果的に業績向上や株価向上につながると期待されている。（「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です）
- \*2 経済産業省と東京証券取引所の共同の取り組みで、東京証券取引所に上場している企業の中から、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業を健康経営に優れた企業として選定し、長期的な視点からの企業価値の向上を重視する投資家にとって魅力ある企業を紹介するもので、2015年度から選定が実施されています。
- \*3 地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優れた健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。2017年度からスタートし、2018年度は、「大規模法人部門（ホワイト500）」に541法人、「中小規模法人部門」に776法人が認定されました。
- \*4 健康経営銘柄では、「従業員の健康保持・増進やメンタルヘルスに関する教育」については参加率を測定することも、求められています。

### 2. サービスの概要

企業の従業員に対し、eラーニング形式の研修を提供します。SOMPOヘルスサポート専門職が監修した学習コンテンツを利用し、従業員の健康関連の知識・意識醸成を図ることができます。

管理者画面を利用した受講状況確認や学習効果を図るための確認テストやアンケートを設定することも可能です。

## (1) 掲載コンテンツ

第一弾として、以下を掲載する予定です。

### 【メンタルヘルス】

- ・セルフケア基礎編
- ・セルフケア応用編\_その①、その②
- ・ラインケア基礎編
- ・ラインケア応用編\_その①、その②

### 【フィジカルヘルス】

- ・ヘルスリテラシー

## (2) 費用・期間 (\*5)

### 【1】費用

11万円～（税抜）

### 【2】期間

1ヵ月～

\*5 利用人数や期間などにより異なります。

## 3. 受注目標

年間1,000万円の受注を目指します。

## 4. 今後の展開

健康経営や従業員の健康保持増進に関心を持つ企業・団体への提案を進め、多くの人が自身の健康について省みる機会をつくることで、生き活きと働き続けるための支援をしてまいります。

以上